

総合統計書に関する主な問題点

1 国民に対する情報提供の充実の方策について

- 総合統計書相互の位置付けが不明確である。
- 紙媒体での刊行が主であるが、今後、電子媒体主体の情報提供を行うには、どのような方策を立てれば良いのか。
- e-Stat での閲覧が社会生活統計指標以外の総合統計書では整備されていない。
- API 機能等への対応が社会生活統計指標以外の総合統計書では整備されていない。
- スマートフォンでの閲覧に対応していない。
- 日本統計年鑑の情報が、索引からすぐに希望の情報を検索できない。
- 社会生活統計指標の名称がわかりにくい。

2 総合統計書の整合性について

- 日本統計年鑑の章の構成について現状のもので適切であるか。
- 総合統計書相互の整合性が明確にされていない。

3 その他

- 効率的なデータ整備の方策とは